

Title	近世民衆思想史の基礎的研究
Sub Title	Basic research on the history of popular thought in early modern Japan
Author	上野, 大輔(Ueno, Daisuke)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2024
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2023.)
JaLC DOI	
Abstract	3年目となる今年度は、史料や先行研究の調査・検討を踏まえ、研究期間のまとめとなるような成果を発表することができた。主要なものは、以下の通りである。 まず、小林准士氏（島根大学）と共に『日本近世史を見通す6 宗教・思想・文化』（吉川弘文館、2023年）を編集し、その中の第5章「民衆の生活における思想・信仰」を執筆した。本章は、日本近世民衆思想史の最新の成果を盛り込んだものであり、民衆の身体観・養生論・芸能思想・通俗道徳・宗教的信仰について近世前期段階から論証している。 次に、清水光明氏（東京大学）・三ツ松誠氏（佐賀大学）・吉村雅美氏（日本女子大学）と共に『日本近世史入門-ようこそ研究の世界へ！-』（勉誠社、2024年）を編集し、その中の「宗教と社会」と題する論考を執筆して近世民衆の宗教的信仰に論及した。本書は入門書の体裁をとりつつも、日本近世史研究の最新の成果を網羅的に紹介したものであり、近世民衆思想史に関する知見も上記「宗教と社会」や小田真裕「生活と文化」などに盛り込まれている。 また、東京都港区の編纂になる『港区史』第10-1巻・資料編2-1近世（港区、2024年）の執筆者として、同書第3章「寺社地関係史料」の概説と第1節「寺院の組織と制度」を担当し、麻布善福寺所蔵『善福寺法要日記』を取り上げた。この史料には善福寺檀家の法要に関する記事があり、近世民衆思想を探る手がかりともなる。 本興寺編『本興寺文書』第7巻（清文堂出版、2024年刊行予定）に収録する史料の校正・検討を進めたことも付記しておきたい。この史料中には、近世民衆と法華宗寺院とのつながりが分かるものも含まれている。 なお、2024年3月に慶應大阪シティキャンパスで開催された慶應義塾大学文学部古文書室展「歴史の中の動物と人間」記念講演会で、「鯨と江戸時代人」と題して講演し、江戸時代の捕鯨書や鯨供養の事例から民衆思想の把握を試みた。 以上のように、今年度も概ね順調に研究を進め、研究期間を締め括ることができた。 In this third year, I have presented comprehensive results based on my research and review of historical documents and previous studies on popular thought in early modern Japan. In connection with my research project, I edited books, wrote articles, and gave lectures. Through this, I presented specific findings on the religious beliefs and popular morals of the ruled people in early modern Japan. I also participated in editing collections of historical documents related to my research project. As mentioned above, I was generally able to make good progress this year and conclude the research period.
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2023000010-20230100

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2023年度 学事振興資金（個人研究） 研究成果実績報告書

研究代表者	所属	文学部	職名	准教授	補助額	200千円 (B)
	氏名	上野 大輔	氏名(英語)	Daisuke Ueno		
研究課題(日本語)						
近世民衆思想史の基礎的研究						
研究課題(英訳)						
Basic Research on the History of Popular Thought in Early Modern Japan						
1. 研究成果実績の概要						
3年目となる今年度は、史料や先行研究の調査・検討を踏まえ、研究期間のまとめとなるような成果を発表することができた。主要なものは、以下の通りである。 まず、小林准士氏(島根大学)と共に『日本近世史を見通す6 宗教・思想・文化』(吉川弘文館、2023年)を編集し、その中の第5章「民衆の生活における思想・信仰」を執筆した。本章は、日本近世民衆思想史の最新の成果を盛り込んだものであり、民衆の身体観・養生論・芸能思想・通俗道徳・宗教的信仰について近世前期段階から論証している。 次に、清水光明氏(東京大学)・三ツ松誠氏(佐賀大学)・吉村雅美氏(日本女子大学)と共に『日本近世史入門 一ようこそ研究の世界へ! 一』(勉誠社、2024年)を編集し、その中の「宗教と社会」と題する論考を執筆して近世民衆の宗教的信仰に論及した。本書は入門書の体裁をとりつつも、日本近世史研究の最新の成果を網羅的に紹介したものであり、近世民衆思想史に関する知見も上記「宗教と社会」や小田真裕「生活と文化」などに盛り込まれている。 また、東京都港区の編纂になる『港区史』第10-1巻・資料編2-1近世(港区、2024年)の執筆者として、同書第3章「寺社地関係史料」の概説と第1節「寺院の組織と制度」を担当し、麻布善福寺所蔵『善福寺法要日記』を取り上げた。この史料には善福寺檀家の法要に関する記事があり、近世民衆思想を探る手がかりともなる。 本興寺編『本興寺文書』第7巻(清文堂出版、2024年刊行予定)に収録する史料の校正・検討を進めたことも付記しておきたい。この史料中には、近世民衆と法華宗寺院とのつながりが分かるものも含まれている。 なお、2024年3月に慶應大阪シティキャンパスで開催された慶應義塾大学文学部古文書室展「歴史の中の動物と人間」記念講演会で、「鯨と江戸時代人」と題して講演し、江戸時代の捕鯨書や鯨供養の事例から民衆思想の把握を試みた。 以上のように、今年度も概ね順調に研究を進め、研究期間を締め括ることができた。						
2. 研究成果実績の概要(英訳)						
In this third year, I have presented comprehensive results based on my research and review of historical documents and previous studies on popular thought in early modern Japan. In connection with my research project, I edited books, wrote articles, and gave lectures. Through this, I presented specific findings on the religious beliefs and popular morals of the ruled people in early modern Japan. I also participated in editing collections of historical documents related to my research project. As mentioned above, I was generally able to make good progress this year and conclude the research period.						
3. 本研究課題に関する発表						
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)			
上野大輔	〔講演〕「近世の宗教と社会」	湘南慶友会	2023年6月			
上野大輔・小林准士(編)	『日本近世史を見通す6 宗教・思想・文化』	吉川弘文館	2023年10月			
上野大輔	〔解説〕「宗教・思想・文化への向き合い方」	『本郷』第168号(吉川弘文館)	2023年11月			
上野大輔・清水光明・三ツ松誠・吉村雅美(編)	『日本近世史入門 一ようこそ研究の世界へ! 一』	勉誠社	2024年3月			
上野大輔	〔解説〕第3章「寺社地関係史料」概説・第1節「寺院の組織と制度」(港区編『港区史』第10-1巻・資料編2-1近世)	港区(東京都)	2024年3月			
上野大輔	〔講演〕「鯨と江戸時代人」	慶應義塾大学文学部古文書室展「歴史の中の動物と人間」記念講演会(慶應大阪シティキャンパス)	2024年3月			